

人工衛星SPOTがとらえた房総半島（1）

データ収集：東京スポットイマージュ株式会社

データ処理：東京理科大学・国土情報工学研究会

本誌 82 号から開始しました人工衛星 SPOT データのシリーズも本号で最終となります。下の画像は、人工衛星 SPOT-5 号に搭載されている観測機器 HRG (High Resolution Geometric) が観測したデータから作成したナチュラルカラー合成画像です。地上分解能 2.5m という高い精度で、しかも広域に地表面の観測（観測幅 60km）ができる時代が到来しました。下図右側に、開設 10 周年を迎える東京湾アクアラインの「海ほたるパーキングエリア」と「富津館山道路周辺（平成 16 年 5 月全線開通）」を拡大してみました。東京湾アクアラインと富津館山道路を結ぶ館山自動車道延伸事業（君津インターチェンジ～富津竹岡インターチェンジ）が進められており（平成 19 年 9 月全線開通予定）、都内から南房総の各地へのアクセスが容易になるものと期待されています。

